

八重が通った「米沢街道」を活用した地域づくり

喜多方-8

米沢街道地区

北塩原村

喜多方建設事務所
計画期間:H22~H26

地域づくりの方針

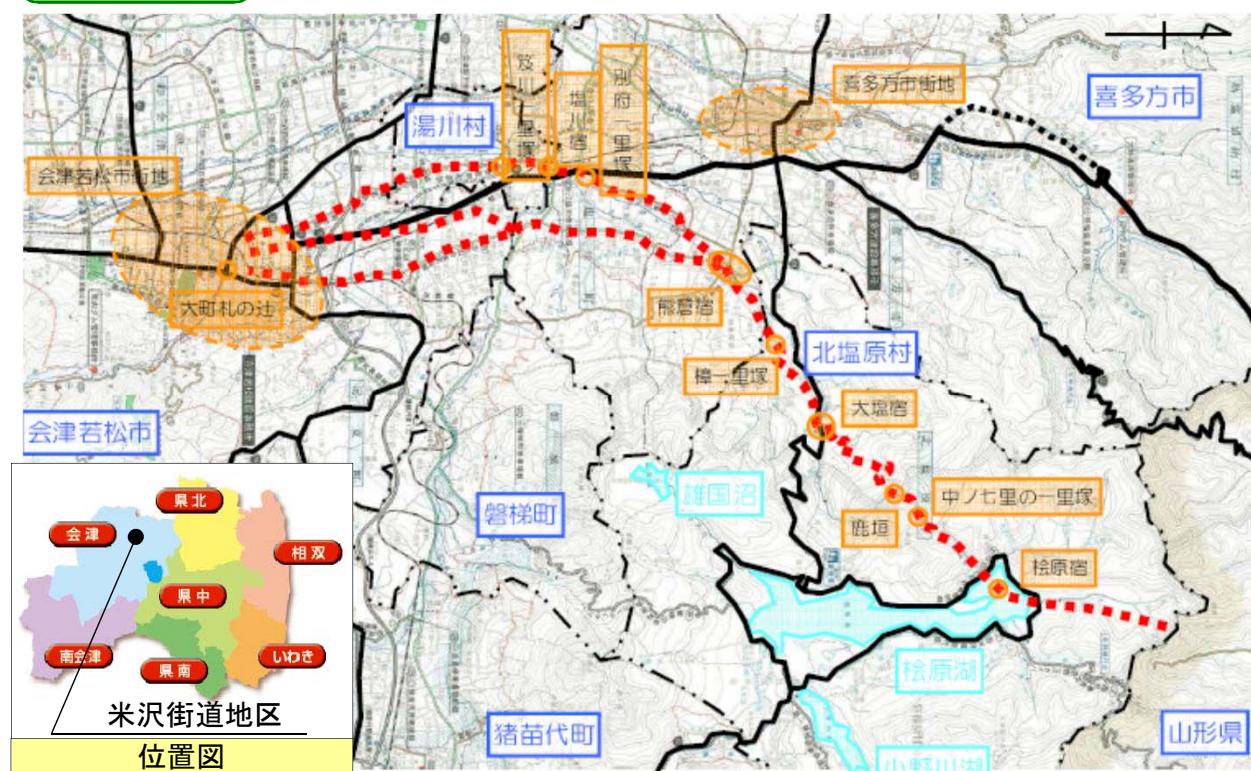
NHK大河ドラマ「天地人」「八重の桜」で名が知られた「米沢街道」について、休憩施設整備と桜の植樹を行い、桜の名所としての観光誘客及び風評被害払拭を図る。

主な事業内容

観光交通で重要な位置づけとなる米沢街道に
休憩施設整備
を行います。



事業概要図



地域の現状

会津若松城下から米沢への重要な道筋になっていた米沢街道は、新島八重が米沢へ出稼ぎに行くために通ったことが知られ、ウォーキング大会も開催されています。東京都が進めている「桜の交流プロジェクト」により寄贈される桜の植樹を予定しており、観光交流人口の拡大と風評被害払拭への期待が高まっています。

地域づくりのあゆみ

平成21～
23年

- ・天地人ウォーク。

平成21～
24年

- ・旧米沢・会津街道ワンデーマーチ。

平成24年

- ・裏磐梯歴史ロマンウォーク。

平成25年

- ・会津米沢街道歴史ウォーク。

平成24～
25年

- ・「桜の交流プロジェクト」（東京都）。

元気づくりの立役者たち

NHK大河ドラマ「八重の桜」



NHK大河ドラマ「天地人」



「桜の交流プロジェクト」



地域の課題・今後の展望

米沢街道は、県内有数の観光地である喜多方中心市街地と裏磐梯をつなぐ道路で、新たな桜の名所として誘客を図る必要があります。今後桜の名所としてのPRが必要となっています。

事業の効果

■期待される効果

- ・NHK大河ドラマ「八重の桜」を契機に、休憩施設整備及び桜の植樹を通じ、観光交流人口の拡大及び桜の名所としての誘客効果が期待されています。

■桜の交流プロジェクト

- ・江戸・東京に縁のある桜の苗木を福島県内に植樹し、桜の名所をつくり、福島県の観光振興等に役立てるとともに、福島県の桜を「福島・東北の復興を願う東京のシンボル」として東京都内に植樹する「桜の交流」を行い、桜を通じて福島県と東京都との絆を一層深めていくプロジェクト



整備内容及び利用状況

道路休憩施設整備



施工前



施工前



施工中(平成26年度完成予定)



施工中(平成26年度完成予定)

管理状況

■管理については地元と調整中。

関係機関

- 福島県喜多方建設事務所企画調査課
- 北塙原村商工観光課
- 東京都「桜の交流プロジェクト」

TEL : 0241-24-5707

TEL : 0241-32-2511

TEL : 03-5320-5339